



講師、南雲忠信さん 紹介

横浜ゴム代表取締役会長 兼 CEO。1947年2月12日、新潟県生まれ、高田高校卒。

1969年 信州大学工学部工業化学科（高分子工学）卒業 横浜ゴム入社

1996年 ヨコハマタイヤ・フィリピン取締役

2002年 常務取締役

2004年 代表取締役社長

2011年 より現職。2014年4月より日本ゴム工業会会長も兼ねる。

タイヤの開発に23年携わり、工場、技術、製造と幅広い現場を経験。今でもクルマのテストコースに行き、自ら製品を試す行動派。売れるモノと売れないモノの違いを考えて、人に「快」を感じさせる何かが必要であるという結論に至る。これは商品開発のみならず、人間関係、ひいてはゴルフにまで当てはまると感じている。高校時代は体操、大学時代は空手部に所属していたスポーツマン。ゴルフでは、アプローチとパターが得意で HDCP10。

横浜ゴムは、輸入品に頼っていた高級ゴム製品の国産化を目指して、1917年に設立された。研究を重ね、1921年、繊維によって強度と耐久性を向上させたコードタイヤと呼ばれる製品を日本で初めて生産。1983年、ゴルフ用品をはじめとするスポーツ事業にも本格的に参入。工業資材や航空機用の部品なども製造している。2007年より「YOKOHAMA 千年の杜」プロジェクトを開始し、創業100年の2017年までに50万本の植樹を進めている。

